



防 災教室



十八日、市の防災対策課の職員の皆様を講師にお迎えして、六年生の防災教室を行いました。前半は、資料を使って災害に備えることの大切さを分かりやすく教えていただきました。後半は、班ごとにパターションや段ボールベッドを組み立てて、避難所の設営体験をしました。みんなで協力することの大切さを実感することができた、貴重な体験となりました。

【防災講話】

- ・ 地域防災マネージャーの仕事
- ・ 防災とは何か（災害に対する備え、いざというときの行動）
- ・ 身近な例（川の氾濫、堤防の決壊、中心市街地の浸水被害など）
- ・ 市の災害対策（堤防工事、サテライト倉庫設置、ポンプ車・給水車の整備、防災マップの配付など）

文責 本宮小校長 佐久間仁

- ・ 災害への備え（情報収集、計画、訓練、備蓄・持出、家具固定など）
- ・ 三つの助け（自助・共助・公助）と安全の確保

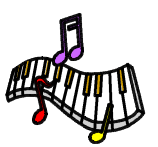
【まとめ（感想）】

- ・ 「自助・共助・公助」とは何かを知る事ができた。体験したことを、今後の生活に生かしたい。
- ・ 班のみんなと協力してベッドなどを作る事ができた。今日学んだことを家の人にも伝えたい。
- ・ 子どもたちとともに活動することで、貴重な体験の機会となった。今回体験をしたことで、災害の時に避難所でどう行動すればよいか分かり、いざというときも大丈夫という自信をもつことができた。



※防災対策課の皆様、学校運営協議会委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

新 鼓笛隊始動



新鼓笛隊のパートが決まり、十一日に全体会（顔合わせ）を行いました。基本的に、週三日程度、パートごとに集まって、練習を行っています。十一月から十二月にかけては、六年生が、四、五年生に楽器・手具の扱いや演奏・演技の仕方を伝達する期間です。四、五年生は、先輩から基本的な内容について、マンツーマンで指導を受けています。教える側も、教わる側も、最初はぎこちない感じですが、だんだん慣れてきている様子です。お互いをリスペクトしながら、練習に励む姿は微笑ましく、本小の伝統の素晴らしさを感じます。来年三月の六年生ありがとうの会（鼓笛移杖式）、五月の運動会、市内鼓笛パレードで堂々とした演奏が披露できるように頑張っていきます。保護者、地域の皆様の温かい応援をよろしくお願いします。



栄 光を讃えて



【南達交通安全作文コンクール】

【佳作】 三年 小嶋 智也

【安達地区小学校児童画展】

【特選】 二年 舟木 優斗

【入選】 一年 坂本 柚佳

三年 青池 凜樹

三年 渡邊利久叶

四年 結城 圭

四年 佐藤 柚奈

六年 増子 めぐ

※児童画展の特選作品は「福島県児童画展」に出品されます。入選作品は「あだちの子ら展」で展示されますので、ぜひご覧ください。

第二十六回あだちの子ら展

- 一月十一日（土）九時～十七時
- 一月十二日（日）九時～十六時半
- 二本松市市民交流センター三階 市民ギャラリー

【感染症に注意】

○ マイコプラズマ感染症（肺炎）が流行しています。手洗いなどの基本的な感染対策の徹底をお願いします。